

# 主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名		部名	産業建設部	
	17032	田園環境保全事業		課名	産業振興課 農業G	
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上		財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	08:自然との共生			款	06:農林水産業費
	施策の方向	02:森林・里山・農地の保全			項	01:農林水産業費
戦略プロジェクト	-		目		03:農業振興費	
事業予定期間	H 29 ~ R - 年度	主な根拠法令要綱等				

目的・概要	対象	農業者・集落営農組織
	目的	景観作物を一団の農地に作付けすることで、農地を保全し、持続的な田園環境の維持を推進するとともに、転作の推進・耕作放棄地の未然防止・農地景観の維持等を図ることを目的とする。
概要		市内に住所を有する者または集落営農組織を対象として、中山間地域においては、30a以上、その他の地域においては100a以上の一団の農地にれんげ・コスモス・菜の花・ひまわり等の対象作物を作付した場合に補助金を交付する。

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
事業の計画・実績	年度計画	補助金の交付 ・集団転作等の裏作として作付 (2件/750a) ・景観作物のみ作付(単作) (5件/550a)  PRの実施 ・市フェイスブック等によるPR	補助金の交付 ・集団転作等の裏作として作付 (2件/750a) ・景観作物のみ作付(単作) (5件/550a)  PRの実施 ・市フェイスブック等によるPR	補助金の交付 ・集団転作等の裏作として作付 (2件/750a) ・景観作物のみ作付(単作) (5件/550a)  PRの実施 ・市フェイスブック等によるPR	
	年度実績	補助金の交付 ・集団転作等の裏作として作付(2件/487a) ・景観作物のみ作付(単作)(5件/823a)  PRの実施 ・市フェイスブック等によるPR 4回			
事業の計画・実績	計画額	事業費	3,800千円	3,800千円	3,800千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	予算額	事業費	3,800千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	決算額	事業費	3,753千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
人件費	一般財源	3,800千円	3,800千円	3,800千円	
	総人件費	0千円	0千円	0千円	
	一般職員	0千円	0千円	0千円	
	所要人員				
		0千円	0千円	0千円	
総コスト( + )		3,753千円	0千円	0千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
指標	名称	補助金交付件数	計画値	7	7	7
		年間の補助金交付件数	実績値	7		
			単位	件	件	件
	名称	作付面積	計画値	1,300	1,300	1,300
		補助対象作付面積の合計	実績値	1,419		
			単位	a	a	a
	名称	市フェイスブック等を利用したPRの回数	計画値	4	5	5
		市内外へ農地を保全することの意味や田園環境への取組を積極的にPRした回数	実績値	4		
			単位	回	回	回

事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 農業経営の安定化を支援しつつ、農村景観の向上や耕作放棄地の発生防止に対する理解を得て継続的な運営を支援するため、国の交付金や他の補助金制度などの活用を推進する。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 景観作物の作付により、農村景観の向上や耕作放棄地の発生防止に繋がった。また、市フェイスブックなどを活用した結果、マスコミにも取り上げられ、市内外に広くPRすることができた。

		評価	(判定)
事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 市フェイスブックや制度のPRを行い、計画以上の作付けを行うことができた。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 景観作物の作付により、農村景観の向上や耕作放棄地の発生防止に繋がった。また、フェイスブック等によりPRした効果もあり、制度への理解も深まった。	A 十分な成果を得た

今後の対応方針	課題	【課題は何か】 農家や営農組織の担い手の高齢化や、収入と支出のバランスをとることの難しさがあるが、農村景観の向上や耕作放棄地の発生防止のため、今後も取組面積や取組者数を維持していく必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 農村景観の向上や耕作放棄地の発生防止のため、農業経営の安定化を支援できるよう、国の交付金や他の補助金制度などの活用を推進のPRを積極的に行う。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 農業者の経営の安定を図るとともに、持続的な農地保全や耕作放棄地の発生防止に繋がる。	
対応時期		令和2年度	

【1次評価者】	産業建設部 産業振興課 農業グループリーダー 村澤 亮
【最終評価者】	産業建設部 産業振興課長 富田 真左哉

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	B	B	A		
	成果	B	B	A		

令和元年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		3,800 千円
内訳	平成30年度からの繰越額	千円
	令和元年度の最終予算額	3,800 千円
	令和2年度への繰越額	千円